

特別栽培農産物認証様式集（農産物）

（１）申請に係る書類		主な変更点
・（様式第1号）特別栽培農産物認証申請書		生産者の電話番号、認証票必要枚数を入力不要としました。※縦列は削除・追加しないでください。 様式第2号別添を組み込みました。 様式第2号に組み込んだため、廃止とします。 栽培計画と出荷販売計画書を1枚にしました。 農薬の詳細を入力不要としました。 様式第3号に組み込んだため、廃止とします。 自由様式とし、認証機関への提出は不要とします。 ただし、検査員が圃場地図の確認を指示した場合は、検査員に提示できるようにしてください。
・（様式第2号）特別栽培農産物栽培責任者及び確認責任者届		
・（様式第2号添付書）特別栽培農産物認証申請に伴う連絡先等について	廃止	
・（様式第3号）福島県特別栽培農産物栽・出荷販売培計画書		
・（様式第3号別添）使用予定資材の内容		
・（様式第4号）福島県特別栽培農産物出荷・販売計画書	廃止	
・（様式第5号）圃場概要図	廃止	
（２）圃場設置看板		主な変更点
・（様式第7号）看板		
（３）実績に係る書類		主な変更点
・（様式第9号）福島県特別栽培農産物栽培・出荷販売実績書		栽培実績と出荷販売実績書を1枚にしました。 農薬の詳細を入力不要としました。 送付先の欄を追加しました。 認証票を使用しない方向けの出荷販売実績書です。1枚に複数人分を記載できるようにしました。
・（様式第9号別添）使用資材の内容		
・（様式第10号）特別栽培農産物認証票交付申請書		
・（様式第10号別添）個別明細		
・（様式第13号送付表）特別栽培農産物出荷・販売実績書の報告について	廃止	
・（様式第13号）福島県特別栽培農産物出荷・販売実績書		
・（様式第14号）福島県特別栽培農産物認証票使用実績書		
・（様式第14号別添）実績総括表		
（４）変更・中止等		主な変更点
・（様式第25号）:特別栽培農産物認証変更申請書		様式第25-2号を組み込みました。 様式第25号に組み込んだため、廃止としました。
・（様式第25-1号）:特別栽培農産物認証責任者等変更申請書		
・（様式第25-2号）:特別栽培農産物認証申請者等変更申請書	廃止	
・（様式第25号別添）:特別栽培農産物認証変更申請に伴う記載事項（圃場変更等）		
・（様式第26号）:特別栽培農産物認証中止届		

(様式第1号)

全国農業協同組合連合会
福島県本部長様

発No.〇〇〇〇
令和 〇年 〇月 〇日

変更点: 電話番号・認証票必要枚数を削除
注意点: 縦列を変更しないでください

申請者 〇〇〇〇農業協同組合
住所 〇〇市〇〇町〇〇字1-1
氏名 代表理事組合長 〇〇 〇〇
地区 〇〇地区

福島県 特別栽培農産物認証 申請書

特別栽培農産物認証業務要領第8条第1項に基づき、関係書類を添えて申請します。

農産物(作型) 米・コシヒカリ・(中通平坦)
栽培開始時期 令和〇年〇月〇日

節減区分 節減対象農薬減・化学肥料(窒素成分)不使用
名称(地区、型等) 〇〇米

生産者登録番号	生産者名	住所	圃場番号	圃場所在地	新規	栽培面積(a)	看板設置場所	収穫予想量(kg)	販売計画量(kg)	備考(地区)
1001234567	福島 一郎	福島市〇〇〇1	001	福島市〇〇〇100		10.0	100	600	480	福島
1001234567	福島 一郎	福島市〇〇〇1	002	福島市〇〇〇101		20.0	100	1,200	960	福島
1001234567	福島 一郎	福島市〇〇〇1	003	福島市〇〇〇102	1	30.0	120	1,800	1,440	福島
	計			3圃場		60.0		3,600	2,880	
1002345678	福島 二郎	福島市××2	001	福島市×2 No.1		20.0	2	1,200	1,080	福島南
1002345678	福島 二郎	福島市××2	002	福島市×3 No.2		25.0			1,350	福島南
1002345678	福島 二郎	福島市××2	003	福島市×10No.3		30.0			1,620	福島南
1002345678	福島 二郎	福島市××2	004	福島市×20No.4		30.0			1,620	福島南
1002345678	福島 二郎	福島市××2	005	福島市×25No.5		30.0			1,620	福島南
1002345678	福島 二郎	福島市××2	006	福島市×310No.6	1	35.0			1,890	福島南
	計			6圃場		170.0		10,200	9,180	
個人ごとの小計を記入			入力不可			新規の圃場には1を選択			1申請に複数の支店分が入っている場合、地区を入力	
						申請の合計を記入				
	合計	2名		9圃場	2	230.0		13,800	12,060	

注1.) 節減区分、農産物の種類、作型等が異なる場合は、それぞれ別様とする。

注2.) 生産者毎に「計」、申請の「合計」を入れる。(生産者数、圃場数、栽培面積、収穫予想量、販売計画量)

注3.) 栽培面積: 小数点1桁まで、他の数値は整数のみとする。

(様式第2号)

発No.〇〇〇〇
令和 〇年 〇月 〇日

全国農業協同組合連合会
福島県本部長様

変更点:様式第2号別添を2号に集約 指導経験年数、 職務内容を削除	申請者	〇〇〇〇農業協同組合
	住所	〇〇市〇〇町〇〇字1-1
	氏名	代表理事組合長 〇〇 〇〇
	地区	〇〇地区

特別栽培農産物栽培責任者及び確認責任者届

特別栽培農産物認証業務要領第8条第1項に基づき、特別栽培農産物の栽培責任者及び確認責任者を届出します。

1. 栽培農産物(作型)

(1) 農産物(作型):	米・コシヒカリ・(中通平坦)
(2) 節減区分:	節減対象農薬減・化学肥料(窒素成分)不使用
(3) 名称(地区、型等):	〇〇米

2. 栽培責任者

(1) 氏名	福島 三郎
職業	団体職員
住所	〇〇市〇〇町〇〇
連絡先	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
(組織に所属している者は下記についても記入)	
所属名	〇〇〇農業協同組合
役職名	営農部 指導販売課 課長

3. 確認責任者

(1) 氏名	福島 四郎
職業	団体職員
住所	〇〇市〇〇町〇〇
連絡先	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
(組織に所属している者は下記についても記入)	
所属名	〇〇〇農業協同組合
役職名	営農部 部長

4. 連絡先(事務局)

※栽培責任者とは別の方が指導を行う場合	
(1) 氏名	福島 五郎
(2) 所属(職業)	〇〇〇農業協同組合
(3) 役職名	〇〇〇営農経済センター 主任
(4) 郵便番号	〒〇〇〇-〇〇〇〇 (ハイフン無し・半角数字で入力)
(5) 住所(所在地)	〇〇市〇〇町〇〇
(6) 電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
(7) 携帯電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
(8) ファクシミリ	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
(9) Eメール	〇〇〇〇@〇〇〇〇. j p

節減区分	節減対象農薬減・化学肥料(窒素成分)不使用		氏 名	住所(勤務地)		電話
農産物名(作型)	米・コシヒカリ・(中通平坦)	栽培責任者	福島 三郎	○○市○○町○○		○○○-○○○-○○○○
名称(地区、型等)	○○米	確認責任者	福島 四郎	○○市○○町○○		○○○-○○○-○○○○

主な出荷・販売先		出荷販売予定日	形態別出荷・販売数量kg(個数)				出荷・販売量 kg 計
			○kg/個	○kg/個	30kg/個	1080kg/個	
出荷・販売先名	○○農業協同組合 経由 JA全農福島	令和7年10月1日			100個		3000kg
住 所	(県内JAグループの場合、省略可)	～			3000kg		
電 話	(県内JAグループの場合、省略可)	令和7年10月31日					
出荷・販売先名	株式会社○○○○	令和7年10月15日			10個	5個	5700kg
住 所	○○県○○市○○町○○3-1	～			300kg	5400kg	
電 話	○○○-○○○-○○○○	令和7年11月15日					

作業内容 (グループ全体)		使 用 資 材											
		施肥・土づくり・培土等(化学由来窒素最大使用者の内容)				病虫害・雑草防除 (グループ全体)							
予定月日 上段:開始日/下段:終了日	作業名	使用 時期	資 材 名	使用量 (kg・L /10a)	うち化学由来窒 素量(kg,切上げし 小数点2位表示)	使用 時期	農 薬 名	成分名	用途	成分使用 回数 (回)			
令和6年10月31日	前作収穫終了	本田・本畑	牛糞堆肥	100.0 kg	0.00 kg	種子消毒 育 苗 期	エコホープDJ Dr.オリゼパディート粒剤	トリコデルマトロピリデ シアントラニプロール プロベナゾール	殺菌 殺虫 殺菌	0回 1回 1回			
令和7年4月8日	播 種	育 苗	三研水稻用培土	65.0 kg	0.05 kg	本田・本畑	プライオリティ1キロ粒剤	トリアファモン	除草	1回			
令和7年4月20日													
令和7年3月10日	耕 起	本田・本畑	ケイカリン	60.0 kg	0.00 kg	本田・本畑	クリンチャー1キロ粒剤 バサグラン粒剤(ナトリウム塩)	フェンキノトリオン シハロホップブチル	除草 除草	1回 1回			
令和7年5月10日													
令和7年5月2日	定 植	本田・本畑	スーパーみのくん	30.0 kg	0.00 kg	本田・本畑	フジワン粒剤	イソプロチオラン	除草	1回			
令和7年5月20日													
令和7年9月24日	収穫開始	本田・本畑	フレーバーペースト734	50.0 kg	1.75 kg	本田・本畑	スタークル粉剤	ジノテフラン	殺菌 殺虫	1回 1回			
令和7年9月30日													
令和7年10月15日	収穫終了	作業名は、前作収穫終了、播種、 耕起、定植、収穫開始、収穫終了 について、該当するもののみ予定 を記入してください。前作収穫終了 日以外は、作業月日の上段が開				申請圃場で、10aあたりの化学 由来窒素量が最多の栽培体系 を記載します。 小数点以下第3位を切り上げ、 小数点以下第2位で表示。				成分・使用目的・使用時期が同じであ れば代表的な剤型を記載 (すべての剤型を書く必要はありません)		用途はプルダウンから選択	
令和7年10月25日													
責任者確認予定日													
上段:栽培責任者/下段:確認責任者													
令和7年1月20日	栽培計画												
令和7年1月24日													
令和7年6月10日	圃場確認												
令和7年6月10日													
令和7年8月1日	現地確認												
令和7年8月1日													
令和7年8月15日	現地確認												
令和7年8月15日													
		化学由来窒素最大量使用者			生産者登録番号	化学由来窒素合計							
		生産者名 福島 一郎			1001234567	1.80kg	成分使用回数 合計				8回		

1. 肥料・土壌改良資材及び堆肥等(施肥及び土作り資)

申請者: ○○○○農業協同組合
節減区分: 節減対象農薬減・化学肥料(窒素成分)不使用
名称(地区・作型): ○○米

成分は必ず%に換算。
数字を入力すると自動で%

使用目的はプル
ダウンから選択。

窒素%と予定使用量kgと有機態窒素割合を入力すると自動計算されます。小数点第3位を切り上げし、第2位まで表示します。

使用目的
自由表記

注1) 資材は前作の収穫終了後から使用したものをすべて記載する。注2) 化学肥料由来窒素成分は10a当たりのkgとする。(資材毎に小数点3位以下を切り上げる。)

(様式第4号)

福島県特別栽培農産物出荷・販売計画書

(記入者:)

生産者名		節減区分		申請者	
生産者番号		農産物(作型)		(地 区)	
収穫時期	～	出荷時期	～	名 称	

	予定出荷・ 販売年月日	形態別出荷・販売予定数量(個数)				出荷・販売 数量①～④計 kg(個数)	認証票使用枚数			予定出荷・販売先 (販売先名称・ 住所・電話番号)
		フレコン(バラ) ①(規格 kg/個)	束 ② (規格 kg/個)	袋 ③ (規格 kg/個)	箱 ④ (規格 kg/個)		中	小	合 計	
全栽培面積										
a										
全収穫量										
kg										
全販売量										
kg										
	合 計									

注 生産者毎に作成する。

(様式第5号)

圃場概要図(圃場の内容及び位置図)

		申請者		
		(地 区)		
生産者名			生産者登録番号	
圃場地番			面積	
		合計		
農産物名(作型、名称)			節減区分	
栽培期間(前作収穫終了後～本作収穫終了	年	月	～	年 月 (12ヶ月)
位置図				
お願い 圃場の概要図は、事務局へ提出は不要ですが、 検査員が検査に伺った際、提示できるようにしてください。 申請圃場の地番、位置が確認できれば、様式は問いません。 紙以外の媒体(圃場管理アプリ等)でも結構です。				
廃止				

注1. 圃場の地番と図面が分かるように記入してください。
注2. 看板が設置される圃場には●を記してください。
注3. 当該圃場が周辺の影響を受けないことがわかるよう、隣接農用地、区画、農道、用水・排水路などを記入する。

特別栽培農産物生産ほ場
(農林水産省新ガイドラインによる)

圃場番号	所在地	面積(a)
○ 001	字千枚田100番地	10.0 a
002	字千枚田101番地	20.0 a

看板を設置した圃場に○

【お願い】
看板の様式を守りながら台紙を淡い色やカラー線を引くなど識別性を高めるため工夫をすることは可。
見やすいように大き目のフォント数で作成。
雨で消えない油性マジック又は印刷を使用。

前作収穫終了月日

農産物名(名称等)	米・コシヒカリ・(中通平坦)
特別栽培開始年月日	令和○年○月○日
申請者 (地区)	○○地区
栽培責任者	福島 三郎
生産者	福島 一郎

※必要な項目を満たしてあれば、様式が異なってもかまわない。
※サイズはA4以上を目安とする。
※所在地は、大字(字)からでもよい。
※看板設置圃場の圃場番号には、番号の左に○印をつける。

節減区分	節減対象農薬減・化学肥料(窒素成分)不使用		氏 名	住所(勤務地)		電話
農産物名(作型)	米・コシヒカリ・(中通平坦)	栽培責任者	福島 三郎	○○市○○町○○		○○○-○○○-○○○○
名称(地区、型等)	○○米	確認責任者	福島 四郎	○○市○○町○○		○○○-○○○-○○○○

主な出荷・販売先		出荷販売日	形態別出荷・販売数量kg(個数)				出荷・販売量 kg 計
			○kg/個	○kg/個	30kg/個	1080kg/個	
出荷・販売先名 住 所 電 話	○○農業協同組合 経由 JA全農福島 (県内JAグループの場合、省略可) (県内JAグループの場合、省略可)	令和7年10月1日 ～ 令和7年10月31日			100個 3000kg		3000kg
出荷・販売先名 住 所 電 話	株式会社○○○○ ○○県○○市○○町○○3-1 ○○○-○○○-○○○○	令和7年10月15日 ～ 令和7年11月15日			10個 300kg	5個 5400kg	5700kg

作業内容（グループ全体）		使 用 資 材								
		施肥・土づくり・培土等(化学由来窒素最大使用者の内容)				病虫害・雑草防除（グループ全体）				
実施月日 上段:開始日/下段:終了日	作業名	使用 時期	資 材 名	使用量 (kg・L /10a)	うち化学由来窒 素量(kg,切上げし 小数点2位表示)	使用 時期	農 薬 名	成分名	用途	成分使用 回数 (回)
令和6年10月31日	前作収穫終了	本田・本畑	牛糞堆肥	100.0 kg	0.00 kg	種子消毒	エコホープDJ	トリコデルマトロピリデ	殺菌	0回
令和7年4月8日	播 種	育 苗	三研水稻用培土	65.0 kg	0.05 kg	育 苗 期	Dr.オリゼパディート粒剤	シアントラニプロール	殺虫	1回
令和7年4月20日								プライオリティ1キロ粒剤	プロベナゾール	殺菌
令和7年3月10日	耕 起	本田・本畑	ケイカリン	60.0 kg	0.00 kg	本田・本畑		トリアファモン	除草	1回
令和7年5月10日								フェンキノトリオン	除草	1回
令和7年5月2日	定 植	本田・本畑	スーパーみのくん	30.0 kg	0.00 kg	本田・本畑	クリンチャー1キロ粒剤	シハロホップブチル	除草	1回
令和7年5月20日							本田・本畑	バサグラン粒剤(ナトリウム塩)	除草	1回
令和7年9月24日	収穫開始	本田・本畑	フレーバーペースト734	50.0 kg	1.75 kg	本田・本畑	フジワン粒剤	イソプロチオラン	殺菌	1回
令和7年9月30日							本田・本畑	スタークル粉剤	ジノテフラン	殺虫
令和7年10月15日	収穫終了	前作収穫終了日以外は、 作業月日の上段が開始 日、下段が終了日を記 入				成分・使用目的・使用時期が 同じで、複数の剤型を使用し ている場合は、代表の剤型 を記載してください			用途はプルダウンから選択	
令和7年10月25日										
責任者確認実施日		使用資材の使用時期は プルダウンから選択				【上記と重複する成分を含む薬剤】				
上段:栽培責任者/下段:確認責任者										
令和7年1月20日	栽培計画	上段は栽培責任者、下 段は確認責任者の確認				上記の農薬成分と重複する 薬剤を記入 剤型の違いは記載不要				
令和7年1月24日										
令和7年6月10日	圃場確認									
令和7年6月10日										
令和7年8月1日	現地確認									
令和7年8月1日										
令和7年8月15日	現地確認	化学由来窒素最大量使用者								
令和7年8月15日										
		生産者名	福島 一郎	生産者登録番号	1001234567	化学由来窒素合計	1.80kg	成分使用回数 合計		8回

(様式第9号別添) 使用予定資材の内容

変更点: 農薬の記載は不要
使用目的をプルダウン式に変更

申請者: ○○○○農業協同組合
節減区分: 節減対象農薬減・化学肥料(窒素成分)不使用
名称(地区・作型): ○○米

1. 肥料・土壌改良資材及び堆肥等(施肥及び土作り資材)

資材名	購入先 (住所／電話番号)	製造会社名 (住所／電話番号)	成分名(%)		使用量 (kg/10a)	使用目的	全窒素量 (kg/10a)	有機態窒素割合(%)	化学肥料由来窒素(kg/10a)
			窒素	その他の成分					
フレーバーペースト	○○農業協同組合 ○市○町○ ○○○-○○○-○○○	片倉コープアグリ(株) ○県○市○鷹待田96 03-5216-6613	7.00%	P3.0-K4.0	50.0kg	基肥	3.50kg	50.0%	1.75kg
ケイカリン	"	ジェイカムアグリ(株) ○県○市○町高山34 0246-54-3676	0.00%	P12-K12-Mg5.6-Si18	60.0kg	土壌改良	0.00kg	100.0%	0.00kg
スーパーみのくん	"	東邦実業(株) ○県○市○町1106-4 025-386-8811	2.60%	P5.8-K4.0	30.0kg	堆肥	0.78kg	100.0%	0.00kg

成分は必ず%に換算。
数字を入力すると自動で%

使用目的はプル
ダウンから選択。

窒素%と使用量kg
と有機態窒素割合
を入力すると自動
計算されます。
小数点第3位を切り
上げし、第2位まで

2. その他資材

資材名	購入先 (住所／電話番号)	製造会社名 (住所／電話番号)	成分名(%)		使用量 (kg/10a)	使用目的	全窒素量 (kg/10a)	有機態窒素割合(%)	化学肥料由来窒素(kg/10a)
			窒素	その他の成分					
三研水稻用培土	○○農業協同組合 ○市○町○ ○○○-○○○-○○○	三研ソイル(株) ○県○市○50番地26 0195-77-2021	0.070%	P0.12-K0.06	65.0kg	育苗			0.05kg

3. 自家製造資材の原料・製造方法

資材名	原料及び使用量	製造方法	成分名(%)		使用量 (kg/10a)	使用目的	全窒素量 (kg/10a)	有機態窒素割合(%)	化学肥料由来窒素(kg/10a)
			窒素	その他の成分					
牛糞堆肥	稲わら、牛糞 (化学肥料混合無)	堆肥盤にて熟成	1.00%		100.0kg	土壌改良	1.00kg	100.0%	0.00kg

使用目的
自由表記

注1) 資材は前作の収穫終了後から使用したものをすべて記載する。注2) 化学肥料由来窒素成分は10a当たりのkgとする。(資材毎に小数点3位以下を切り上げする。)

(様式第10号)

発No.
令和 年 月 日

全国農業協同組合連合会
福島県本部長様

申請者 ○○○○農業協同組合
住 所 ○○市○○町○○字1-1
氏名 代表理事組合長 ○○ ○○
地区 ○○地区

特別栽培農産物認証票交付申請書

特別栽培農産物認証業務要領第12条及び第16条第1項に基づき、次のとおり認証票の交付を申請します。

農産物名 (作型)(名称)	節減区分	認証票規格及び数量(枚)			販売数量(kg)
		中	小	合 計	
米・コシヒカリ (中通り平坦_〇米)	減・減	402		402	12,060kg
米・コシヒカリ (中通り平坦)	減・化不	200		200	6,000kg
申請毎、且つ、納品先ごとに申請書を作成してください。 分納する場合は、申請書を分けてください。 分納の際の記入例: 米・コシヒカリ(中通り平坦)〇地区分					
注意 1. 認証票はその年に生産された農産物にのみ貼付できます。 年度の持ち越しはできませんので、出荷量に応じた申請をお願いします。 2. 余剰が発生した場合や、破損したものも枚数管理が必要です。					
納品先をご記入ください。 送料は実費負担となります。					
合 計		602		602	

【納品先】
郵便番号 (ハイフン無し・半角英数字入力)
住所 (自動入力)
以降の住所
会社名
氏 名
電話番号

添付書類: 様式第10号別添 特別栽培農産物認証票交付申請(個別明細)を添付する。

(様式第10号別添)

特別栽培農産物認証票交付申請(個別明細)

名称: ○○米

[illegible]

(様式第13号送付表)

発No.
令和 年 月 日

全国農業協同組合連合会
福島県本部長様

申請者(団体の場合は名称)
住所

氏名(団体の場合は代表者氏名)
(地区)

特別栽培農産物出荷・販売実績書の報告について

福島県本部特別栽培農産物認証業務要領第15条第1項に基づき、必要書類を添えて報告
します。

廃止

1.添付書類 特別栽培農産物出荷・販売実績書(様式第13号)

以上

*様式第13号送付表については、基本的にJAについては、地区本部または地区・支店
毎に、個人については申請者毎に1部の提出で可とします。
*押印を忘れずお願いします。

(様式第13号)

発No.
令和 年 月 日

全国農業協同組合連合会
福島県本部長様

申請者 ○○○○農業協同組合
住 所 ○○市○○町○○字1-1
氏 名 代表理事組合長 ○○ ○○
地 区 ○○地区

特別栽培農産物出荷販売実績書

特別栽培農産物認証業務要領第15条第1項に基づき、次のとおり報告します。

生産者名	圃場数	農産物名(品種名)	節減区分	栽培面積(a)	出荷量(kg)
福島 一郎	3	米・コシヒカリ	減・減	60.0	2880
福島 二郎	6	米・コシヒカリ	減・減	170.0	9180
申請毎に生産者毎の出荷明細を作成する					
計	9圃場			230.0a	12060.0kg

(様式第14号)

発No.
令和 年 月 日

全国農業協同組合連合会
福島県本部長様

申請者 ○○○○農業協同組合
住 所 ○○市○○町○○字1-1
氏名 代表理事組合長 ○○ ○○
地区 ○○地区

特別栽培農産物認証票使用実績書

特別栽培農産物認証業務要領第15条第1項に基づき、次のとおり認証票の使用実績を報告します。

1. 規格別使用数量及び廃棄数量

農産物名 (作 型)	節減区分					備考(名称等)
			中	小	合計	
米・コシヒカリ (中通り平坦)	減・減	交付数	402		402	
		使用数				
		廃棄数	402		402	
米・コシヒカリ (中通り平坦)	減・不	交付数	200		200	
		使用数				
		廃棄数	200		200	
		交付数				
		使用数				
		廃棄数				
		交付数				
		使用数				
		廃棄数				
合 計		交付数	602		602	
		使用数				
		廃棄数	602		602	

申請毎に使用実績を記載する。

2. 上記の廃棄数量の処分方法

破棄数がある場合は、栽培責任者が生産者より回収し、焼却またはシュレッターで裁断するなど再利用できない状態で処分してください。

添付書類:様式第14号別添 実績総括表(生産者別認証票使用枚数)を添付する。

(様式第14号別添)

実績総括表(生産者別認証票使用枚数)

(名称(地区、型等): ○○米)

生産者名	圃場数	農産物名(品種名)	節減区分	栽培面積(a)	出荷量(kg)	認証票使用枚数
福島 一郎	3	米・コシヒカリ	減・減	60.0	2880	96
福島 二郎	6	米・コシヒカリ	減・減	170.0	9180	306
福島 三郎	1	米・コシヒカリ	減・減	10.0	0	0
使用していない生産者も明細には記載し、認証票使用枚数を0としてください。						
合 計	10			240.0	12060	402

注) 関係書類を添付
様式第3号福島県特別栽培農産物栽培・出荷販売計画書、様式第3号別添使用予定資材の内容
様式第25号別添(面積の変更、圃場追加のある場合)
など、変更に係る書類

(様式第25-1号(農産物))

発No.

令和

年

月

日

全国農業協同組合連合会

福島県本部長様

申請者

住所

氏名

地区

特別栽培農産物認証責任者等変更申請書

特別栽培農産物認証業務要領第20条1項に基づき、以下のとおり申請します。

1. 栽培農産物(作型)

(1)農産物(作型):

(2)節減区分:

(3)名称(地区、型等):

2. 変更事項

※変更事項のみ記入

(1)栽培責任者

:

変更前

:

変更後

:

新栽培責任者役職

:

職務内容

:

住所(勤務地)

:

連絡先

:

(2)確認責任者

変更前

:

変更後

:

新栽培責任者役職

:

職務内容

:

住所(勤務地)

:

連絡先

:

(3)申請者(名称)

:

変更前

:

変更後

:

住所(勤務地)

:

連絡先

:

(4)代表者(名称)

:

変更前

:

変更後

:

役職名

:

住所(勤務地)

:

連絡先

:

3. 変更理由

変更理由を記載

(様式第25号 別添)

福島県特別栽培農産物認証変更申請に伴う記載事項（圃場変更等）

申請者： ○○○○農業協同組合
 (地区： ○○地区
 農産物(作型)： 米・コシヒカリ・(中通平坦)
 節 減 区 分： 節減対象農薬減・化学肥料(窒素成分)不使用
 名称(地区、型等)： ○○米

様式25号申請に伴う、圃場変更、面積変更、品種変更等に係る記載事項は下記のとおりです。

生産者 登録番号	生産者名	住 所	圃 場 番 号	圃場所在地	新規	栽培面積 (a)	看板設 置場所	収穫予想 量(kg)	販売計画 量(kg)	備 考 (地区)
1001234567	福島 一郎	福島市〇〇〇1	001	福島市〇〇〇100		10.0	100	600	480	福島
				変更後の登録内容を記載してください						
		計				10.0 a		600kg	480kg	

注1)節減区分、農産物の種類、作型等が異なる場合は、それぞれ別様とする。

注2) 圃場番号一回使用した番号(変更、中止)は使用せず、申請時の末番の次の番号から使用する。

全国農業協同組合連合会
福島県本部長様

発No. 令和 年 月 日

申請者 ○○○○農業協同組合
住 所 ○○市○○町○○字1-1
氏名 代表理事組合長 ○○ ○○
地区 ○○地区

特別栽培農産物認証業務要領第20条第2項に基づき、特別栽培農産物の認証を中止することを関係書類を添えて提出します。

[illegible]